

合志の歴史を学んでみませんか

合志歴史資料館編

合志歴史資料館は、ヴィーブルの3階にあり、整備のため平成7年のヴィーブルの開館より4年遅れの平成11年に開館しました。

原始から現代へ歴史の順に沿って展示しており、特に、竹迫氏と竹迫城、合志氏および農機具関係を多く展示しています。

展示物には、市指定の文化財も含まれています。特に竹迫城の研究に欠かせない「竹迫城絵図」2点（地元の人と八女市の竹迫氏子孫からの寄贈品）は、皆さん興味を持って見学されています。



そのほか、合志郡の存在を示す「合志郡絵図」や平成15年に発見された豊岡宮本横穴群の出土遺物、合志氏第十五代の合志親為肖像図（模写）、今町座組み所有の阿弥陀如来座像（レプリカ）などを展示しています。また、豊岡・原口出土の奈良時代の銅鏡、竹迫城想像模型、竹迫氏および合志氏系図なども展示しています。

歴史資料館で展示をしませんか

皆さんの絵画や書道などの作品や、秘藏品などを展示しませんか。3階の特別展示室を無料でお貸ししています。詳しくは、生涯学習課にお尋ねください。



展示品の一部



◆農機具
畑作に使用した農機具のほか、養蚕関係の道具なども展示しています。

◆豊岡宮本横穴群出土遺物

金メッキを施した耳環、まが玉、刀子などがあります。



◆竹迫城絵図

文政8年(1825)に仏教寺の末流の大家惟矩が描いたもので、集落・空堀など色彩豊かに描かれ、克明な説明が付いています。



第9回特別展

合志1300年の歴史と共に ～合志の歴史と文化財～

本年は、和銅6年(713)に「諸国の郡や郷には好い字をつけよ」との「好字令」により「合志」という地名が誕生してから1300年になります。

合志1300年の歩みを各種の資料で見えていきます。

- 期 間 11月9日(土)～平成26年2月9日(日)
- と ころ 合志歴史資料館(ヴィーブル3階)



◆合志郡絵図

ほぼ中央に竹迫町があり江戸時代の合志郡の地理を知ることができます。弘化3年(1846)誌とあります。

合志歴史資料館

- 入 館 料 無料
- 開館時間 午前9時30分～午後4時30分
- 休 館 日 毎週月曜日(月曜が祝日の場合はその日後においてその日に最も近い祝日でない日) 毎月月末 年末年始
- 問い合わせ先 生涯学習課(ヴィーブル) ☎248-5555

素敵な人生 パートナー



市男女共同参画推進懇話会委員

下條 寛二

社会の少子高齢化が進み、日本の社会・経済構造は大きく変化しています。また、これに伴って産業構造や労働構造上も従来型の男性中心の発想や画一的なものとは行き詰まり、いろんな分野で多角的な視点からのアプローチが求められており、製品の開発やサービス提供の研究の分野でも、現在は女性の知恵や視点も重要視されています。

そもそも社会を構成する上で、いろんな人種や性差があり、いろんな考え方があるのが当然ですが、時代によって求められる役割が変化してきたといえます。社会が豊かになるに従って、お互いの人間性を認め尊重しようという考え方や生き方が浸透してきています。ただ男女の性差を超えた平等や男

女参画社会についての善し悪しの判断は難しいものです。なぜなら地域や個人、宗教によっても考え方が違うので一概には言えないし、逆に男女共同社会という考え方がかえって女性や子供を不幸にしているという考えや問題視するグループもあります。ただ、善し悪しの論議は別にして、男女を含めたいろんな人たちの協力やお互いを認め合うことのない家庭や社会が上手いかないのは確かであるし不幸であるし、性差を含めて個人が著しく不平等になる社会は避けたいものです。私の職場では女性の人が大半を占めると共に最も重要な権限や役割を担っていても成り立っています。いつも支えています。彼女たちに感謝しています。

よみ人こうし

「終短歌会」

柘植周子選

空襲で焼け出されし小五の春友の「初夏」の行方は知らず 高津 純子
父生れし村の田の辺に目を閉じる幼な日の父駈けるを視んと 村上紀美子
白砂が昆布に覆はれ黒くなる真夏の朝の浜の賑はひ 松坂 成子
甘き香のただようあした金柑の花満々として白き一角 財津すえみ
小波を立てて早苗田吹く風にざわめき揺れるさみどりの苗 高田 紘子
鳴り止まぬ誰を呼ぶのかベルの音寂しさいやます雨の夕暮れ 田村 哲子
古希すぎで日ごとに体衰えるそれでも私「わたし」を生きる 田中美代子
肯ふか否むかこころ揺れる夜を白さるすべり花明かりして 内田 隆子
菜園の茂みの中に見え隠れうす紅色のミニトマトたち 大住 保子
葉の裏に羽化する蝶の息使ひ伝ひくるがに翅ひらきゆく 高津 純子
桐の花墜ちたるままに夕暮れて通る人なき村の旧道 村上紀美子
明日われの何に連なるきらりと海に對ひて弁当ひらく 柘植 周子

「合志句会」

大坪落子選

天辺に秋の来てをり翁椰子 落子
ジーンズも飛入りしたる盆踊 静子
足元の蚊を払ひつつ野外劇 静子
流るとも見えぬ大河や秋暑し 一子
昼寝覚三途の川で引返す 敏次
蟻地獄砂の地獄の美しき 敏次
赤とんぼ夕日捉へて飛びにけり 廣子
百日紅ゆれて居きし佳き知らせ 照子
天職は農婦なりけり胡麻の花 悦子
マンゴ売宮古島より来てをりぬ 啓子
我は我のうぜんかずらくましき 則子
秋立てだからだと季節かみあはず 節代
予想通り 最後はやっぱ袖の下 義坊
親心 嫁に行っても行かんでも 真秀子
絆創膏 あの上に貼れたらよから 八千代
あちこちで 俺の話が何で出る いひろ
親心 どきやん男も気に入らん 矩子
トラぶって 弁護士だけが恵比須顔 すなお
親心 理解さしゅうて一苦勞 亮清
絆創膏 この傷口じゃ間に合わん 昭雄
お勝手に 医者どもも匙投げらした 明子
親心 田舎料理で待つとらす 与三郎
トラぶって 式の日に成田で離婚 玄白
トラぶって 着陸は尻からだった 玄白

「どんぐり塾(肥後狂句)」

安藤玄白整理

予想通り 最後はやっぱ袖の下 義坊
親心 嫁に行っても行かんでも 真秀子
絆創膏 あの上に貼れたらよから 八千代
あちこちで 俺の話が何で出る いひろ
親心 どきやん男も気に入らん 矩子
トラぶって 弁護士だけが恵比須顔 すなお
親心 理解さしゅうて一苦勞 亮清
絆創膏 この傷口じゃ間に合わん 昭雄
お勝手に 医者どもも匙投げらした 明子
親心 田舎料理で待つとらす 与三郎
トラぶって 式の日に成田で離婚 玄白
トラぶって 着陸は尻からだった 玄白